67・10. 21　大田体育館
〃　10. 22　神田共立講堂

はたらくものの音楽祭

第1回

みんなでうたおう未来にかけて
ベトナムにとどく歌を・沖縄の祖国復帰をうたおう

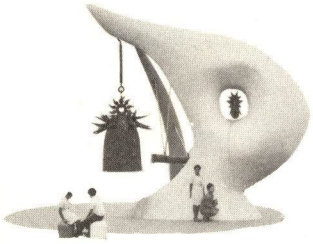
日本音楽協議会　はたらくものの音楽祭実行委員会

東洋一のレジャータウン

日通伊豆富士見ランド

お問い合わせは……東京253－7777　横浜311－0028　小田原23－2914
熱海82－2115　三島75－8295　静岡55－1371

伊豆の海原から吹きあげてくる風が
標高七〇〇Mの高原で
さァっと秋の風に変ります
雄大な秋、健康な秋が
富士見ランドを包みます
せせこましい都会の遊園地では
とても味わえない高原のプレイランド
美しい夕日と、草原に魅せられたら
もう一日滞在してください
ホテル・モーテル・ホステルがあります
もちろん、伊豆ですから、いで湯は豊富
新幹線でしたら熱海下車、三十分で致着します



伊豆高原は
いま秋たけなわです



目　　次

実行委員長挨拶…… 2
美濃部都知事祝辞…… 3
堀井総評議長祝辞…… 3
日音協をはげます会祝辞…… 4
大交流会プログラム…… 5
構成組曲脚本…… 8
楽譜のページ……10
　平　和　の　マ　ー　チ
　勝　　利　　の　　朝
　うたごえよ明日のために
　か　ま　た　き　の　歌
　平　　和　　の　　歌
　かえろかえろと
　か　　ぞ　　え　　唄
サークル交流会プログラム……15
記念演奏会プログラム……19
　フェーゲラインコール……20
　東京プリマヴォークス……21
　歌詩……22
　新交響楽団……23
日音協の音楽運動……26
はたらくものの音楽祭実行委員会紹介……28
はたらくものの歌集案内……28
日音協をはげます会アピール……29

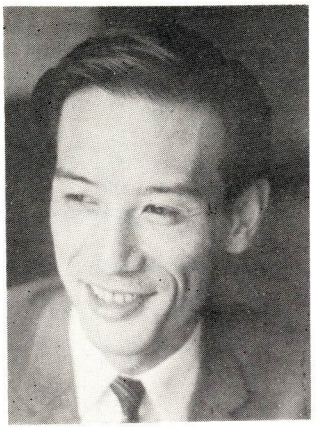


岩波書店 東京神田一ツ橋

正確で信頼できる 使いやすい辞書

岩波国語辞典

●西尾 実・岩淵悦太郎 編　　600円



声をかけあおう

はたらくものの音楽祭実行委員長

芥川也寸志

ここに，第1回はたらくものの音楽祭を開催いたします。北は北海道，南は沖縄まで，全国より集う仲間たちによって，われらの未来をかけてともにうたう大いなる祭典が開かれたことを，まず皆さんと一緒によろこびたいと思います。

いまさら申すまでもなく，現在私たちは，政治的にも文化的にも，一日としてとどまることのない複雑な渦と流れのなかに置かれております。ともするとその渦に巻きこまれ，流れに足をすくわれそうになりながら，絶えず希望の灯をかかげ，夢をかきたて，それをはばもうとするものへのたたかいのなかに，毎日が過されています。

未来は明るくあるべきだ，未来は希望に満ちているべきだ，未来は美しくあるべきだ，そういう一つの未来であるべきだ。私たちの＜現在＞はひとりでにやってくる＜未来＞につながるのではなく，そういう＜未来＞につながっているべきだ——そのためにみんなで声をかけあおう——これがメイン・スローガンです。

しかし，進歩をこばみ，既成のものにしか価値を認めず，より美しきもの，より人間的なるものへの眼を忘れた，安住と利益のみに関心を示す＜過去＞につながる＜現在＞を固執する勢力は，いたるところに危険な渦と流れを作り出しています。その最も危険なものは，申すまでもなくベトナムであり，核戦略基地と化した日本領土，沖縄であります。

音楽祭実行委員会は，第1日の大音楽祭のサブ・スローガンに，＜ベトナム＞と＜沖縄＞を掲げることにきめました。このことは，はたらくものの音楽祭の性格と姿勢をはっきりと物語るものであります。私たちはベトナムにおける侵略行為を憎み，戦争を理由に日本領土を支配する力を憎みます。その憎しみの心は，憎しみの歌を生むと同時に平和への歌を生み出します。音楽祭主題曲＜平和のマーチ＞は，こうして自然に生まれたものであります。

今日ここに集うわれらの仲間たちは，ベトナムに平和が訪れるまで，沖縄祖国復帰が実現するまで，一つの未来に向って団結し，お互いに声をかけあって進むでしょう。

この音楽祭での体験が，明日からの生活の糧となり，たたかいのエネルギーとなることを期待しつつ，さあ，みんなで声をかけあって進みましょう！



文化・芸術の創造のよりどころ

東京都知事

美濃部　亮　吉

ことしの秋は日本のはたらくものにとって，まさに記念すべき文化の開幕を意味していると私は思います。まだ，みどり児だとみられていた日音協によって，全日本のうたごえが結びあわされ，それは，日本のはたらくものの大きなかがり火として燃えあがろうとしているからです。

これは，単に文化・芸術の領域にとどまる問題ではありません。日本の国民の99パーセントが当面している生活の問題・社会の問題，ひいては平和の問題とそのゆく手にかかわる文化・芸術運動の幕開けであると私は思います。そのようにも，第1回「はたらくものの音楽祭」は，大きな意義をはらんでいます。つまり，文化・芸術の創造のよりどころが，ここに，はじめてはたらくものと文化人との交流を通じて切開かれ，うちたてられようとしています。

心から大祭典の成功を祈ります。

心からはたらくものの音楽作品の創造を期待します。



大きな希望と目標をもって

総評議長

堀　井　利　勝

まず何よりも，はたらくものの音楽祭の開催を，日本のはたらくものの文化・芸術運動の波のたかまりを，ここに，心からお祝いします。

この二年間，日音協の歩みは，私たちの目を見ひらかせるものがあり，その総和として第1回祭典が，＜全日本のうたごえ大交流＞として開かれるということは，めでたく，感動的なことだと私は思います。そのうたごえの質は，日本のはたらく各階層のめざめと結集に役立つだけでなく，はたらくものの文化・芸術の創造の＜芽＞を，育くもうとしていることは何にもまして重要です。

全参加者はこの大音楽祭を発展のきっかけとしてつかみとり，また，日音協は新しい音楽運動本来の機能と路線をむすびつけ，大きな希望と目標を未来に向けてかかげ，うたい進むことを私は祈りたいと思います。

第１回・はたらくものの音楽祭おめでとう

日音協をはげます会・準備会

日音協の「はたらくものの音楽祭」が，かつてなかった新しい発想と創造性をもって，日本のはたらくものの大きな力に支えられ開かれますことを，わたしたち「日音協をはげます会・準備会」は，心からお慶び申上げます。

このようなはたらくものの音楽祭典の幕が，新しい汚れない手をもってあげられるというのも，もちろん，日音協が出発いらい，つねに，現代の音楽は何かを全身をもって問いつめ，はたらく人びととの結合をいよいよ深めつづけてきた，乱れることのない，その足どりのもたらしたものであります。わたしたちは，その日音協の前進の足並を身近かに見，そのひろく日本の隅ずみに泌みわたる足音を耳にして，みちひろがるゆたかな感情と大きな勇気とを得ることができたのです。

このような日音協こそは，わたしたちは日本の真の文化・芸術を生みだす母胎であろうと考え，ここに「日音協をはげます会」を準備してまいりました。はたらくものの文化・芸術の創造と普及をすすめるという立場にたち，この会は日音協の音楽運動を支持し，はげますことを目的として，その運動が大きく大衆のなかにひろがり，音楽創造のよろこびをもって，この日本をみたすものとなるようにとの念願をもってつくられようとしています。

この大音楽祭にむけて，はたらくものの文化・芸術への意欲とエネルギーのすべてを結集し，日本の未来と新しい音楽運動の前進と昂揚のために，ともに手をくみ，はげましあってすすむことを心から祈ります。

1967年10月

日音協をはげます会・準備会

世話役代表　野間　宏

小　牧　正　英（小牧バレエ団）
山　崎　信　雄（まや商会・社長）
江　崎　誠　致（作　家）
宮　城　千賀子（俳　優）
宮　原　敏　夫（合同出版・社長）
小　田　　実（作　家）
堀　井　利　勝（総評・議長）
水　上　　勉（作　家）
久保田　正　文（評論家）
おおば　比呂志（漫画家）
上　田　　哲（マスコミ市民会議代表理事）
井　上　光　晴（作　家）
ワンツー　清　水（宇宙楽団・主宰）
牧　　阿佐美（牧阿佐美バレエ団）
国　分　一太郎（評論家）
成　田　知　己（衆議院議員）
杉　浦　民　平（作　家）
佐々木　基　一（評論家）
戸　川　昌　子（作　家）

なお，準備会事務局は，暫定的に日本音楽協議会事務局内に置かれます。

（事務局長代理・武内辰郎）

＜劇映画の貸出し・記録映画の制作と販売＞

三　愛　商　事

社　長　上野　巖

東京都千代田区内神田３の５の５　　TEL (256) ８７６７

はたらくものの音楽祭

第一日　大交流会

10月21日　13.00　太田区体育館

（第一部）

歌唱指導

1. 平和のマーチ
2. 勝利の朝

開会式典

ファンファーレ	日本吹奏楽団
開会のことば	沖縄音楽協議会会長　中山良彦
実行委員長挨拶	芥川也寸志
入場行進	
参加者代表アピール	
全員合唱	
1. 勝利の朝	
2. 平和のマーチ	
参加者代表退場	

大交流会

1. 銚子ばやし	銚子民謡保存会「ちどり会」		
磯辺ばやし			
豊年おどり盆じゃ節			
じょうかんよう節			
2. 全林野	指揮 渡辺善磨	伴奏 藤川努	
仲間達	詩 くすみまこと	曲 芥川也寸志	
躍進と統一へ	詩 山田尚	曲 藤川努	
こぶし	詩 高橋滋明	曲 藤川努	
3. 全鉱	指揮 菅谷博志		

銚子民謡保存会「ちどり会」

「ちどり会」は銚子の郷土民謡を保存し，多くの人たちに広めることを喜びとして活動している団体です。保存会の中には「ちどり会」のほかに5団体位あり，親の代から受けつがれています。メンバーは職場を持っている人ばかりで，銚子へ観光に来る人たちに機会あるごとに見ていただき広めております。

編成　踊子8人，鳴もの8人

沖縄合唱団

二年前に発足した沖縄混声合唱団と官公労の合唱団員を中心に，全逓・自治労からの参加者を加えて23名，この“はたらくものの音楽祭”参加のために編成された合唱団です。

レパートリーは沖縄民謡を中心としており，指揮者は宮城正治さんです。

心はいつも夜明けだ　詩　永山　孝　曲　荒木　栄
沖縄を返せ　詩・曲　荒木　栄
人として生きるために　詩・曲　佐藤広志

4. 宇宙楽団　指揮　ワンツー清水
朝日の当る家　フォークソング
ブー　作曲　ハアーンズ
カザンの誓い　作曲　岡田和夫

5. 都市交通　指揮　浅見季子
仕事のうた　ロシア民謡
原爆を許すまじ　詩　浅田石二　曲　木下航二

6. 専売　指揮　浜田和邦　伴奏　川口敏夫
かあさんの歌　詩・曲　窪田聰
いぬふぐり　詩・曲　すずきみちこ
泉のほとり　詩・アル・イモフ　曲　ノヴイコフ

7. 全印刷　指揮　北野すみ
全印刷の歌　詩　石川明恭　曲　五十嵐敏裕
でっかいんだ　詩　えいち・やまだ　曲　岡田和夫
心はいつも夜明けだ　詩　永山　孝　曲　荒木　栄

8. 動力車　指揮　田岡典夫
血を燃やそうよ　詩　志村和太郎　曲　芥川也寸志
動力車組合歌　詩　動労教宣部　曲　岡田和夫
ワルシャワ労働歌　ロシア・ポーランド革命歌

9. 私鉄総連　指揮　稲葉満
私鉄の仲間達　詩　古川和夫　曲　平岡照章
勝利の朝　詩　後藤美智子　曲　岡田和夫
伴奏　長谷川武夫，昼間孝夫

10. 日本吹奏楽団　指揮　印牧真一郎
詩人と農夫　スッペ作曲

11. 全日通　指揮　谷本武司
たたかいの中に　詩　高橋正夫　曲　林　光
われらの力　詩　望月喜与司　曲　関　忠亮

12. うたごえグループ“トロイカ”
構成組曲　平和をこの手に
組曲“ベトナム序曲”　詩・曲　窪田聰
青春の歌　詩　ドラゴール　曲　ケレン
足音がきこえる　詩　長島勝利　曲　松本恭輔

宇宙楽団

宇宙楽団は創立三年。これまで，国内の療養所・養老院・少年院・刑務所・ライ病院などを巡回無償演奏を続けてきた。商業化され，ねじまげられたマスコミの現状を批判するところから，この独自の演奏活動は生れてきた。訪問先からの感激したというフアンレターを大切にし，それらを活動の源泉にしたいとワンツー清水氏はつねづねいっている。また，清水氏は「プロの力量をもっているが，プロではない。われわれは社会的価値のある仕事なら，いつでも，どこへでも出かけてゆく，これが使命だと思っています。この楽団を，社会へのパイプとして情熱的に取り組みたい」といわれている。

来春，マウンテ・ベーシー楽団の招きで渡米し，社会福祉施設の基金募集のチヤリテイショーに出演することになり，プロ生活十年選手ぞろいのベテラン各プレーヤーも，ファイトをもやしている。

輝やく朝が　詩・曲　窪　田　聰

13. 全　　遥　指揮　真野賢司
同胞よ大きな輪になって　作・編曲　細川潤一
交流会の別れ　詩・曲　小島　力
旅　　愁　訳詩　犬童球渓　曲　オードウエイ

14. 沖縄合唱団　指揮　宮城正治
砂持節　伊江島民謡　編曲　城間　繁
鷲の歌　詩　泉田夕照　曲　宮良長包
小さな灯台のある丘　詩　大湾雅常　曲　宮原守哉

15. 国　　労
線路の仕事　黒人労働歌
すばらしき明日のために　詩　峯　陽　曲　原　ひろし

16. 銚子ばやし　銚子民謡保存会「ちどり会」
正調大漁節
早打囃子
はねこみ太鼓

17. 全電通　指揮　米沢孝之　中村欣也
わしらのうたうは　ロシア民謡
君のその手で　詩　萩原隆詩　曲　山崎安旦
火　詩　門倉　訣　曲　芥川也寸志

18. アコ合奏　指揮　窪田　聰
若者よ　編曲　窪田　聰
われらの仲間　〃　〃

19. 独唱　吉沢八郎　伴奏　上北　進
ワルソーのピアニスト　訳　永田文夫　詩・曲　ジルベールベコー
死んだ男の残したものは　詩　谷川俊太郎　曲　武満　徹
黒いジョニー　詩・曲　窪田　聰

20. 日本合唱団　指揮　岡田和夫
カザンの誓い　詩　南　吾郎　曲　岡田和夫
祖　　国　詩　窪田　亮　曲　芥川也寸志
全世界民主青年の歌　詩　オシャーニン　曲　ノヴイコフ

21. 新交響楽団　指揮　芥川也寸志
歌劇 “ルスラン”と“リュドミラ”序曲　グリンカ
組曲 “道化師より” フィナーレ　カバレフスキー
交響詩 “フインランディア”　シベリウス

うたごえ　グループ・トロイカ

「トロイカ」の結成は 39 年2月，＜うたごえは，うたごえの仲間だけのものであってはならない。未知の仲間をも対象にしたものでなければならない＞を綱領とし，＜うた＞の感動を通して人間の心をとらえ，仲間とむすびあつていくという音楽本来の機能をモットーに活動しています。どんな地域や職場へでもおもむく実践的な姿勢をもつ，素朴な中味のつまったグループです。

独唱　吉沢八郎

吉沢君は，全電通音楽協議会のメンバーであり，彼はジルベール・ベコーをこのみ，カンツオーネーやシヤンソンをこのむが，吉沢君の独自の個性的な音楽追求は，彼の気質にマツチする。その自己追求とかさなりあうものらしい。全電通・埼玉合唱団のメンバーであるとともに，吉沢君はすぐれたオルグの一人である。ちなみに吉沢君は，雨滴れを弾きこなす，ピアノの名手としても知られている。

構　成　組　曲

（第二部）

1　「平和のマーチ」演奏
　　プラカードをかかげ「平和のマーチ」を歌いながら
　　広場にむかって人々が集まって来る。

2　二階から突然「世界をつなげ花の輪に」の合唱がはじまる。
　　合唱は会場全体をまき込んで行く。

3　司会者A登場
　　一人の男を紹介する　男の挨拶
　　次いで一人の女性を紹介する　女性の挨拶
　指揮者の芥川也寸志氏が二人と握手
　芥　川　氏　の　挨　拶
　テープがとびかう

4　オーケストラで「原爆を許すまじ」の演奏がはじまる。
　　人々はそれに合わせて歌う。

5　詩　の　朗　読
　ちちをかえせ　　ははをかえせ
　としよりをかえせ
　こどもをかえせ
　わたしをかえせ　　わたしにつながる
　にんげんをかえせ
　にんげんの　　にんげんのあるかぎり
　くずれぬへいわを
　へいわをかえせ

司会者がこの詩を読んだ時の感想をのべる

楽譜　なら
●
きれいで
安く
早い
3拍子そろった

■ 音楽関係 印刷全般
（各音楽学校・合唱団・会社・団体御用）

楽譜印刷・出版
株式会社 ホッタガクフ
東京・新宿・戸山町43の3
TEL（341）1310・6020　振替・東京48623番

6　「沖縄民謡」がはじまる　　生活している沖縄
　　「沖縄を返せ」が強く歌い出される　　斗っている沖縄

7　ベトナム解放戦線の新らしい綱領の一部が朗読される，
　　―― ベトナムからの報告

8　独唱で「死んだ男の残したものは」
　　☆　ベトナムの民謡「米を運ぶ歌」

9　「君は胸をはって」の合唱

10　会場参加者の決意をうながす　　司会者のことば

11　会場全体の合唱のかけ合い（全体で歌ったり　　一部が歌ったり）
　　「全世界民主青年の歌」
　　「でっかいんだ」
　　「はたらくものよ」
　　「血をもやそうよ」
　　「すばらしき明日のために」
　　「民族独立行動隊の歌」
　　「たたかいの中に」
　　「勝利の朝」　　オーケストラ伴奏

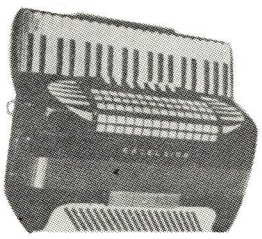
12　「インターナショナリ」の大合唱

13　司会者の参会者への呼びかけ

14　オーケストラで「平和のマーチ」が演奏される
　　このマーチに合わせて　会場全体から　旗をかかげ
　　中央に向けて行進して来る。
　　天井のくす玉が割れ紙吹雪が舞う。
　　スローガンが次々とスポットライトに浮きあがる。

―終―

エキセルシァー・アコーディオン特約店



販売・アコーディオン修理
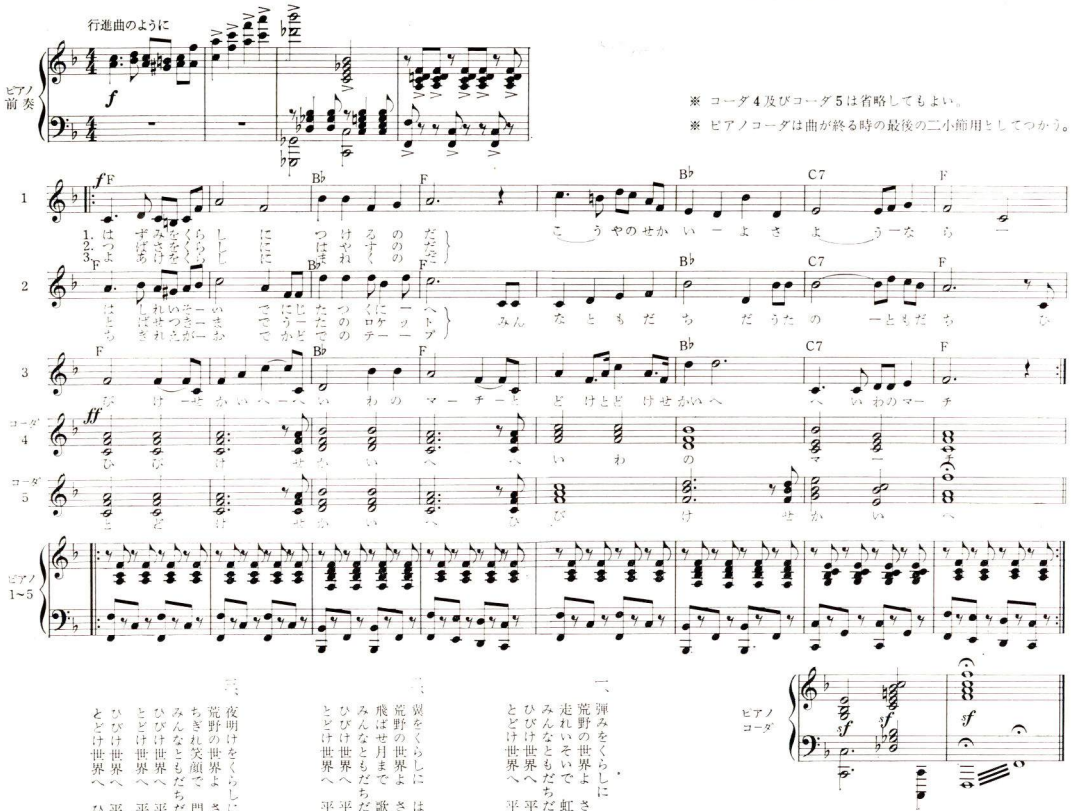
渡辺楽器店

東京都千代田区神田小川町３―３
電　話　(291)　５９５４　番

《はたらくものの音楽祭'67主題曲》

平和のマーチ（輪　唱）

詩　関根　弘
曲　芥川也寸志



一、弾みをくらしに　つけるのだ
荒野の世界よ　さようなら
走れいそいで　虹立つ国へ
みんなともだちだ　うたのともだち
ひびけ世界へ　平和のマーチ
とどけ世界へ　平和のマーチ

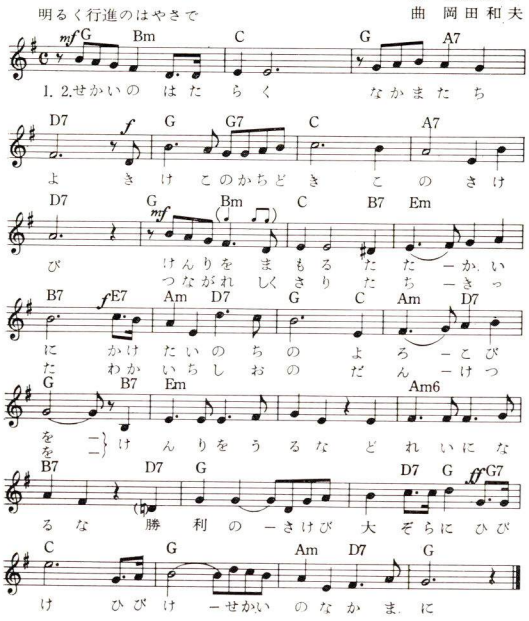
二、涙をくらしに　はやすのだ
荒野の世界よ　さようなら
飛ばせ月まで　歌のロケット
みんなともだちだ　うたのともだち
ひびけ世界へ　平和のマーチ
とどけ世界へ　平和のマーチ

三、夜明けをくらしに　まねくのだ
荒野の世界よ　さようなら
ちぎれ笑顔で　門出のテープ
みんなともだちだ　うたのともだち
ひびけ世界へ　平和のマーチ
とどけ世界へ　平和のマーチ
ひびけ世界へ　平和のマーチ
とどけ世界へ　ひびけ世界へ

速記と印刷なら共立速記
＜総評大会議事録発行＞
共立速記株式会社
社　長　吉岡栄子
東京都文京区春日町1の5の8　TEL　代表（813）5511
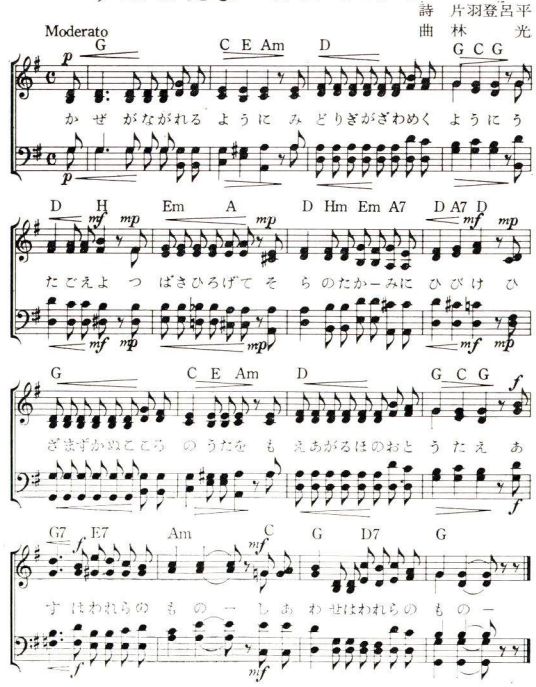
勝　利　の　朝

詩　後藤美智子
曲　岡田和夫



うたごえよ　明日のために

詩　片羽登呂平
曲　林　光



勝　利　の　朝

1　世界の働く仲間たちよ
聞けこのかちどきこの叫び
権利を守るたたかいに
かけた命のよろこびを
　権利を売るな奴隷になるな
　勝利の叫び大空に
　ひびけひびけ世界の仲間に

2　世界の働く仲間たちよ
聞けこのかちどき　この叫び
つながれし鎖たち切った
若い血潮の団結を
　権利を売るな奴隷になるな
　勝利の叫び大空に
　ひびけひびけ世界の仲間に

═うたごえよ明日のために═

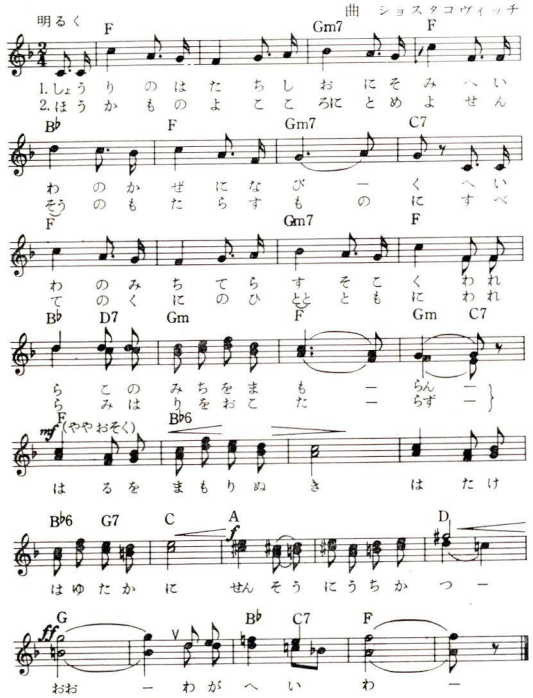
1　風が流れるように
みどりぎがざわめくように
うたごえよ　つばさひろげて
空のたかみに　ひびけ
ひざまづかぬ　こころのうたを
もえあがるほのほとうたえ
　（くり返し）
あすはわれらのもの
しあわせはわれらのもの

2　朝がやって来るように
青草がぬれてるように
うたごえよ　命のかぎり
祖国のなげきを怒れ
日も夜も穴ぐらの山河を
解き放つ力をうたえ
　（くり返し）

3　春がめぐって来るように
花が乱れさくように
うたごえよ　誇りにもえて
平和のとりでをきずけ
むすびあう心と心の
輝く勝利をうたえ
　（くり返し）
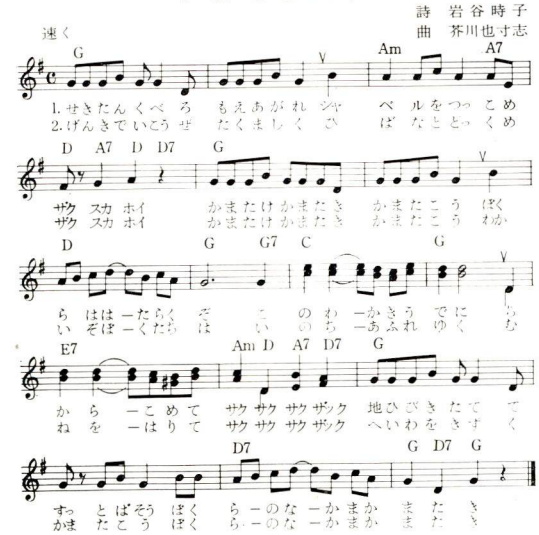
平和の歌

詩　ドルマトウスキー
曲　ショスタコヴィッチ



かまたきの歌

詩　岩谷時子
曲　芥川也寸志



平和の歌

1　勝利の旗血潮に染み
平和の風になびく
平和の道照らす祖国
我等この道を守らん
＜くりかえし＞
春を守りぬき
畑は豊かに
戦争に打ちかつ
おお　わが平和

2　放火者よ　こころに止めよ
戦争のもたらすものに
すべての国の人とともに
我等見張りをおこたらず
＜くりかえし＞

3　自由と幸(さち)の世のために
我が祖国を強くせん
すべての道理想の国に
幸ある世の中につづく
＜くりかえし＞

—かまたきの歌—

1　石炭くべろ　もえあがれ
シャベルをつっこめ　ザクスカホイ
かまたけ　かまたき　かまたこう
ぼくらは　働らくぞ
この若き　うでに
力こめて　サクサクサクザック
地ひびきたてて
すっとばそう
ぼくらの仲間　かまたき

2　元気で行こうぜ
たくましく
火花と取組め　ザクスカホイ
かまたけ　かまたき
かまたこう
若いぞ　ぼくたちは
生命(いのち)あふれゆく
胸をはりて
サク　サク　サク　ザック
平和をきずく
かまたこう
ぼくらの仲間
かまたき

3　汽笛よ　ひびけ
威勢よく
ぼくらの青春
ザクスカホイ
かまたけ　かまたき
かまたこう
かがやく　汗をかけ
夢をなくすまい
貧しくとも
サク　サク　サク　ザック
理想の光追いかけろ
ぼくらの仲間
かまたき

世界をつなげ花の輪に

詩　篠崎　正
曲　箕作秋吉

1　太陽はよぶ　地はさけぶ
起て　たくましい労働者
働くものの赤い血で
世界をつなげ　花の輪に
われら未来を語るもの
世界を一つに結ぶもの

2　若者よ今　旗高く
行け　さわやかな朝風に
乙女のかみに花かおり
解放のかねは　鳴りひびく
われら未来を語るもの
世界を一つに結ぶもの

3　赤旗ははゆれ　胸おどる
見よ　この旗を色そめた
人民の血のしたたりは
われらの国の　花と咲く
われら未来を語るもの
世界を一つにむすぶもの

4　大空ははれ　波光る
ああ　太陽の情熱で
東と西の兄弟は
はげましあって　たたかおう
われら未来を語るもの
世界を一つにむすぶもの

たたかいの中に

詩　高橋正夫

たたかいの中に　嵐の中に
若者の魂はきたえられる
たたかいの中に　嵐の中に
若者の心は美しくなってゆく
吹けよ北風吹雪
その中を僕らはかけて行こう
くちびるに　ほほえみをもって
僕らはかけて行こう
あすは必ず僕ら若者に
勝利のうたが　うたえるように
行こう　みんな行こう

はたらくものよ

詩　清原昌乗

1　胸をはって歩こう
はたらくものよ
五月の大地をふみしめて
あすの世界を
かちとるために

2　胸をはって歌おう
はたらくものよ
五月の青空とどろかせ
げんきに歌え
未来のゆめを

3　胸をはって働こう
みんな仲間だ
今日の苦しみを明日の糧に
みんなでつくろう
明るい世界を

でっかいんだ

詩　えいち・やまだ

1　でっかいんだ　でっかいんだ
ぼくらの笑い
でっかいんだ　でっかいんだ
みんなの涙
富士山よりも　大きく高く
太陽よりも　強く明るい

2　でっかいんだ　でっかいんだ
ぼくらの希み
でっかいんだ　でっかいんだ
みんなの夢は
時にはちょっぴり　しおれるけれど
すぐになおるさ　みんなの歌で

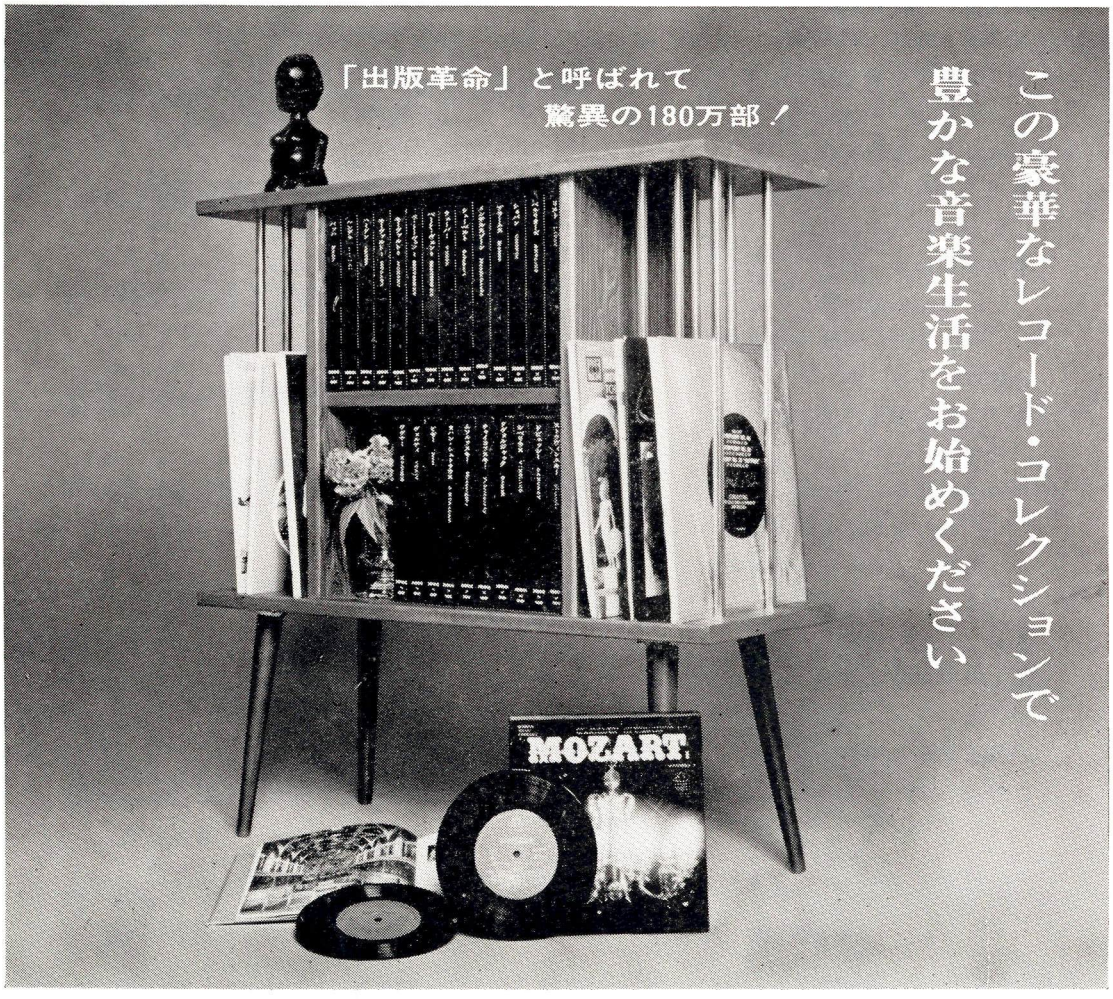
3　でっかいんだ　でっかいんだ
ぼくらの仲間
でっかいんだ　でっかいんだ
みんなの友情
心を合せ　みんなの力で
つかみとるんだ　でっかいしあわせ

世界の楽聖36人の代表作120曲を網羅／外国原盤のエンジェル・レコード48枚付き

≪STEREO≫ ステレオレコード盤 ≪STEREO≫

世界音楽全集

監修＝堀内敬三・野村良雄・村田武雄　レコード原盤＝EMI社(英)　音盤制作＝東芝　予約特価各980円(定価各1250円)



いまからでも、全巻揃います。既刊増刷出来！

6 ベートーヴェン (1)
▼本文《ベートーヴェンの生涯と思想》村田武雄　▼レコード＝運命／コリオラン序曲　▼演奏＝カラヤン（指揮）　第1回のみ特価680円（11月末日まで）

9 シューベルト
▼本文《シューベルトの生涯》河上徹太郎　▼レコード＝未完成／菩提樹／鱒／アヴェ・マリア／セレナーデ／他　▼演奏＝カラヤン（指揮）　980円

20 チャイコフスキー
▼本文《チャイコフスキーの生涯》園部四郎　▼レコード＝白鳥の湖／くるみ割り人形／アンダンテ・カンタービレ他　▼演奏＝クレッキー（指揮）　980円

4 モーツァルト (1)
▼本文《モーツァルトの生涯》木村重雄　▼レコード＝アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク／フィガロの結婚／他　▼演奏＝モッフォ（指揮）他　980円

12 ショパン
▼本文《ショパンの生涯》野村光一　▼レコード＝英雄ポロネーズ／小犬のワルツ／幻想即興曲／他　▼演奏＝サンソン・フランソワ（ピアノ）　980円

河出書房 東京神田小川町3の6　振替・東京10802

はたらくものの音楽祭　サークル交流会

第二日（10月22日（日）前 9.30～12.00 神田共立講堂）

自分をみつめる歌を　ひとに呼びかける歌を
自由と創造の場　サークル活動を拡大しよう

1. **日本合唱団 第二**　指揮 島田博美・花田圭・清沢郎
   祖国　曲 メンデルスゾーン　訳 津川主一
   誰かが誰かと　スコットランド民謡　訳 大木淳夫・伊藤武雄
   エルベ河　詩 ドルマトウスキー　曲 ショスタコーヴィッチ
   千代田区麹町2—3・麹町ガーデンビル 日音協内
   代表者　加藤勝利　262—4038

2. **京浜急行合唱サークル**　指揮 湯田興二
   僧院の庭　ボヘミア民謡　訳 竹内一次
   火　詩 門倉訣　曲 芥川也寸志
   横浜市南区上大岡209
   代表者　湯田興二　(045—741)—9546

3. **港いぶきの会**　指揮 土居務
   働らく仲間よ　創作曲
   心さわぐ青春の歌　詩 オシャーニン　曲 パフムートワ
   勝利をわれらに　アメリカフォークソング
   港区芝 2—26—30
   代表者　赤間芳子　(541)—0340

4. **全電通・東通コール・ウインディ**　指揮 紫芝嘉員
   ともしび　詩 岩谷時子　曲 ブランテル
   インターナショナル　詩 パティエール　曲 ヂジェテール
   秋の夜半　曲 ウェーバー
   千代田区大手町 1—6
   代表者 紫芝嘉員　(279)—9533



祝　第1回音楽祭

手帳・出版・印刷

株式会社 交通図書協会

東京都千代田区・内神田 1—8—7　電話 (293) 7041

5. **東京郵政局コーラス部・さつき**　伴奏　新井靖夫

エルベ河　曲　ショスタコーヴィッチ　訳　楽団カチューシャ

平壌は心のふるさと　曲　ハッセン　訳　関　鑑子

千代田区大手町2—1　東京郵政局

代表者　繁　宮一　(270) 1211 (311)

6. **全電通・伝送合唱団**　指揮　中村欣也

福音列車　黒人霊歌　編曲・訳　津川主一

仕事の歌　ロシア民謡　訳　合唱団白樺

民族独立行動隊の歌　詩　きしあきら　曲　岡田和夫

東京都港区赤坂8—4—13　全電通東京伝送支部内　TEL・(404)—4694

責任者　高橋徳雄　(291)—2468

7. **国労・長野はたらくものの合唱団**　指揮　山岸義宣

創作組曲　鉄路よひびけ

詩　荒井良夫　曲　村越光雄・松里治・沢口富保

長野県中御所　国労長野地方本部

代表者　木地誠　長野（6）4590

8. **うたごえグループ・トロイカ**　指揮　窪田聰

雨をよごしたのは誰　曲　レイノルズ　訳　南吾郎

しゃれこうべと大砲の歌　イタリア民謡　訳　戸井昭造・東大音感

歩き始めよう　詩　窪田聰・峠三吉　曲　窪田聰

台東区柳橋2—16—21　代表者　窪田聰　(866) 8010

9. **横浜つくし会・つくしんぼ**　指揮　安達順昌

うたごえよ明日のために　詩　片羽登呂平　曲　林光

エルベ河　曲　ショスターコヴィッチ　訳　楽団カチェーシャ

横浜市港北区樽町746

代表者　安達順昌　045—531—1231(436)

10. **全電通・おたまじゃくし**　指揮　水野健五郎

カリンカ　ロシア民謡　編曲　青木八郎　訳　井上頼豊

口笛ふいて　曲　アルフォード　編曲　青木八郎　訳　中原みつお

ウ・ボーイ　チェコ民謡

千代田区内幸町1—6　代表者　駒崎実　(509) 4006

"国内旅行から海外旅行まで"

個人・団体を問わず，あらゆる旅行のご相談に是非ご利用下さい

財団法人　**総評旅行会**

港区芝5丁目26番30号　専売ビル

TEL (452) 6691～3番

11. **東部混声合唱団**　指揮　熊沢　勉
　蹄鉄屋の歌　詩　小熊秀雄　曲　林　光
　We Shall overcome　フォークソング　編曲　熊沢　勉
　雨をよごしたのは誰　〃　〃
　墨田区横綱町　江東学園ホール
　代表者　藤岡正男　651—0121

12. **東急合唱サークル**　指揮　稲葉　満
　春待つ風春待つ歌　詩　八子政信　曲　岡田和夫
　祖国の山河に　詩　紺谷邦子　曲　芥川也寸志
　目黒区上目黒6—1331　東急労組
　代表者　山田英雄　(713)—8991

13. **沖縄合唱団**　指揮　宮城正治
　えんどうの花　琉球民謡　編曲　城間　繁
　あーみーどーい　〃　〃

14. **日本合唱団サークル班**　指揮　印牧真一郎
　ヤリンカ　ロシア民謡　編曲　印牧真一郎
　冬の道　詩　プーシキン　訳　つくばひでお　曲　シェバーリン
　インターナショナル　詩　パティエール　曲　デジェテール
　千代田区麹町2—3・麹町ガーデンビル
　代表者　田島美津子　(262) 4038

15. **全電通・山形　どんぐりコーラス**　指揮　松田純一
　あるき始めよう　詩・曲　窪田　聡
　輝く朝が　詩・曲　〃
　足音がきこえる　詩　長島勝利　曲　松本恭輔
　武器はみんなすてろ　黒人霊歌
　山形県山形市本町1丁目
　代表者　渡辺東一

中央発送株式会社

代表取締役　沢田　光

東京都北区滝野川7の38　TEL (916) 8205～6, 8208～9

恒文社版　現代東欧文学全集　第1期13巻 各530円



スターリン批判の夜明けをつげ、禁書になったスロヴァキア文学の里程標！

第12回配本／第10巻発売中

時間と分

◆ベドナール／栗栖　継訳

作　品　論＝野間　宏

パルチザンから脱走、強盗にまで転落した男が、戦後共産党に入党し、なぜ地方のボスにまでのし上がったか……。戦中のスロヴァキア国民蜂起と戦後のスターリン時代を対比させながら、社会主義社会の暗黒面を大胆に描き、禁書になった問題作。

◆好評既刊11冊発売中

1＝ノンカの愛／ペトロフ〈ブルガリア〉
2＝その男ゾルバ／カザンザキス〈ギリシア〉
3＝くず鉄墓場／フェイエシ〈ハンガリー〉
5＝エリジウムの子供たち／ケシ〈ハンガリー〉
6＝コスモス／ゴンブロヴィッチ〈ポーランド〉
7＝パサジェルカ／ポスムイシ〈ポーランド〉
8＝尼僧ヨアンナ／イヴァシュキェヴィッチ〈ポーランド〉
9＝はだしのダリエ／スタンク〈ルーマニア〉
11＝星のある生活／ヴァイル〈チェコスロヴァキア〉
12＝ドリナの橋／アンドリッチ〈ユーゴ〉
13＝ろばに乗った英雄／ブラトーヴィッチ〈ユーゴ〉

東京神田局区内・振替東京35824　恒文社

記　念　演　奏　会

10月22日（日）2.00　神田共立講堂

フェーゲラインコール　　**指揮　印牧真一郎**
ピアノ　安芸彊子

おきはるお曲　馬車の出発のうた
詩　小熊秀雄

バルトーク曲　とらわれびと“四つのハンガリア民謡”より
訳　岩田宏

林光曲　意志表示　組曲“ヴァカンス”より
詩　岸上大作

東京プリマヴォークス　　**指揮　岡田和夫**
ピアノ　小川京子

岡田和夫編曲　七つのわらべ唄
お月さんお月さん
シヤシヤブとグイシ
おさらい
守さ小守さ
正がんせ
一人でさびし
あっちの山から

林光曲　私と風との道づれの歌
詩　小熊秀雄

新交響楽団　　**指揮　芥川也寸志**

チャイコフスキー　交響曲　第五番　ホ短調　op 64.

1. アンダンテーアレグロ・コン・アニマ
2. アンダンテ・カンタービレ
3. ワルツ：アレグロ・モデラート
4. フィナーレ：アンダンテ・マエストーソ

フェーゲラインコール

混声合唱団フェーゲラインコールは，16年前に創立されて以来，12回の自主演奏会を中心とするさまざまの演奏活動によって，日本の音楽創造の中で独自の仕事を試みてきた。

アマチュア合唱団にあっては，その技術的制約から，音楽化すべき内的世界の多様性に比して，その自由としうる音楽言語はあまりに貧しいのが実情である。

フェーゲラインコールでは，実験的ともいえるプログラムビルディングにより，アマチュアとして共有しうる音楽的感受性のフロンティアを提示すると共に，音楽化とうべき対象世界の拡大を試みつづけてきた，といってよいであろう。とりわけ，〝今日の状況〟と人間精神のアクチュアルなドラマの音楽形象化を求めて，1958年以来取り組まれてきた委嘱制作活動は注目されてよい。既に，林光氏の作曲による7つの作品と，岡田和夫氏による1つの作品を発表しているが，中でも，——無名の民衆への愛と連帯を歌う無伴奏の「蹄鉄屋の歌」（1959・小熊秀雄詩・林光作曲），1960年6月への苦い諷刺をこめたジャズパラード「混声合唱とコンボのためのラプソディ〝ゴオルドラッシュ〟」(1960・岩田宏詩・林光作曲），ヒロシマ—ブダペスト— 東京6・15—歴史の転換期の中で彼らの生を生ききり，倒れていった人たちへの共感と愛を歌う限りなく 抒情的な「ヴァカンスあるいは時のなかの死」（1963・黒田喜夫・原民喜・岸上大作・岩田宏詩・林光 作曲），ハンガリー事件による〝革命〟イメージのインパクトと自己主体の崩壊。実在と虚妄の交錯の中から鮮かにわれわれの中の〝ブダペスト1956年冬〟を浮彫りにするドラマチックな大作「ハンガリアの笑い」（1965・黒田喜夫詩・林光作曲）——などは，聴衆の中に少からぬ関心を呼びおこしてきた。

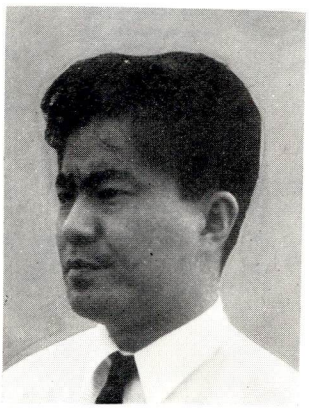
＜曲 目 解 説＞

●馬車の出発の歌　おき はるを作曲1961年，早大合唱団の委嘱により作曲された。小熊秀雄の，その特徴的な饒舌を武器として，1930年代の民衆の心にダイナミックな連帯の精神を吹きこんでいった。この曲は，しかし，明快な呼びかけの歌であるより，むしろ，1960年の連帯の条件を模索する求心的な思いつめた表情が強い。それだけに，後半のフーガによる〝馬車の出発〟の呼びかけは，われわれをとりまくあらゆる状況をトータルに引受けた者のみが示しうる優しさと力強さをもっており，われわれの心を強くゆさぶるものがある。

●とらわれびと　ベーラ・バルトーク作曲1930年に作曲された「四つのハンガリア民謡」の中の第1曲。彼が民謡について示した関心は，単にその民族的色彩の魅力に依存した作品を書く事ではなく，民謡の中にある根源的なもの，自由さ，豊かさを源泉として，そこから純粋音楽を築き上げる事にあった。異民族支配の中の〝重い鎖と心〟から這い上がろうとするハンガリア農民のつぶやきを素材としたこの曲は，現代における精神の亀裂と拒まれた人間性を予感させつつ，強烈な実在感をもって迫る不思議な魅力をもつ。

●意志表示　林　光　作曲

1963年，フェーゲラインコールの委嘱により「ヴァカンスあるいは時のなかの死」の第3曲として書かれた。テキストは，1960年12月，ブロバリンとロープによって21才の生命を断った学生歌人岸上大作の遺稿集「意志表示」の中から見出された。音楽はフーガの形式をとり，混乱した状況の動きを描写しているが，他方このフーガは和声的な音楽にはない熱っぽいエネルギーをもあらわしており，学生達の青春の心情をアパッショナータに描ききっている。



印 牧 真 一 郎

1933年東京生れ。

1961年東京芸術大学器楽科を卒業。以後，合唱指揮活動をつづける。その間，数多くの委嘱作品の初演を手がけてきた。

現在，フェーゲインコール・日本合唱団・早大コールムーゼ・日本吹奏楽団の常任指揮者。

日本音楽協議会常任委員。

東京プリマヴォークス

私たちの合唱団 <東京プリマヴォークス> は，1958年1月に発足して以来，岡田和夫氏を指揮者とし「古典から現代」までの作品を幅広く取り上げ続け，バッハ，モーツアルト，ブラームス，コダイ，ショスタコヴィッチ，それに日本人作曲家の作品を取りあげて来ました。

さて，活動を進める中で，プリマヴォークスも例外なくアマチュア合唱団の苦悩の中に叩き込まれてきました。それは，合唱団が演奏会を持つ以上，対外的に何をなしうるのかという集団としてのパーソナリティーがどうしても必要になってくる。そして音楽ひいてはそれを包括した現実の社会に対して，どういう存在価値を持ちうるかという問題にぶつかったのです。そして恥しい話であるが，それが，そのままプリマヴォークスの現在地なのである。

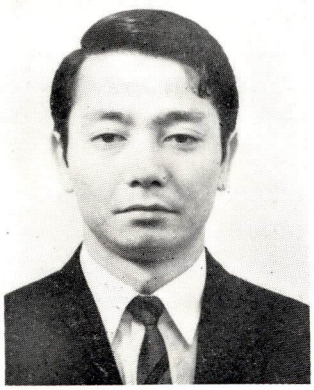
プロの合唱団も慌て出すような新しい作品を自分達の手で生み出し，音楽会に新しいものを付加していきたい，他の合唱団がとりあげない未知の作品や埋もれた作品の中からも良いものを発見していきたい。そして，また，聴きにきてくれた人達に，何か人間的にハツとさせるものを投げかけられるような価値観を演奏に具現化していきたい等と……

プリマヴォークスの現在地には多くの希望が苦悩と隣り合せに渦巻いている。決して観念に溺れることなく，飽くまでも音楽そのものを大切にしながら「古典から現代」の旗印の下に，私達はこのカオスの中から，プリマヴォークスのパーソナリティーを彫琢していきたいと思っている。

七つのわらべ唄

わらべ唄はその大多数がかなり古い時代から民間の子供たちに伝承されてきた唄で，発生の年代も地域もはっきりしないものが多くむろん作者などは分らない。しかしすべて素朴で優雅な曲調と二拍子又は四拍子を主とした単純なリズムをもっている。

また，わらべ唄は言葉のもつ意味よりも「いちじく人参」のようにゴロあわせで名詞を羅列したものや，数えうた形式のように遊びのリズムに大きな比重がかかっているものが多い。又，「開いた開いた」，「かごめかごめ」等全国共通の唄が多く，民謡のように郷土特異のものが比較的少ない。この様な特徴のあるわらべ唄もこれを合唱としてとりあげるとなるとやはり民謡と同様な問題にぶつかってしまうので，これを単なる編曲ものとして扱うことを避け，我々の指揮者であり作曲家である岡田和夫氏にわらべ唄を素材とした合唱曲を委嘱した。この曲は素材がわらべ唄であることを除けば，和声等は純西洋音楽的な扱いになっている。



岡 田 和 夫

1931年東京生れ

作曲を原太郎・清瀬保二両氏に師事。現在，新日本交響楽団・日本合唱団・東京プリマヴォークスの常任指揮者。日本音楽協議会常任委員。

主要作品として，器楽曲<弦楽四重奏曲><ピアノのためのソナタ><弦楽と打楽器のための三楽章>合唱曲<混声合唱のための主題と変奏><Blue & Scat> 労働歌<民族独立行動隊>。著書は「作曲入門講座1・2」(飯塚書店) 等がある。最近作として<映画原爆の図>の音楽を担当，好評をもって迎えられている。

馬車の出発のうた

小熊秀雄

仮りに暗黒が
永遠に地球をとらえていようとも
権利はいつも目覚めているだろう
バラは闇の中で真黒に見えるだけだ
もし陽がいっぺんに射したら
バラ色であったことを証明するだろう

嘆きと苦しみはわれわれのもので
あの人々のものではない
まして喜びや感動がどうして
あの人々のものといえるだろう
私は暗黒を知っているから
その向うに明るみの
あることも信じている
君よ　こぶしを打ちつけて
火を求めるような努力にさえも
大きな意義をかんじてくれ

幾千の声は
くらがりの中で叫んでいる
空気はふるえ
窓の在りかを知る
そこから糸口のように
光りと勝利をひきだすことができる

徒らにバラの傍りにあって
沈黙をしているな
行為こそ希望の代名詞だ
君の感情は立派なムコだ
花嫁を迎えるために
馬車を仕度しろ
いますぐ出発しろ
らっぱを突撃的に
鞭を苦しそうに
わだちの歌を高く鳴らせ

とらわれびと

岩田　宏訳

糸杉の木，枯れた枝よ
わたしも囚われて枯れる
夜も昼も鎖をひきずり
また今日も重い鎖と心
あゝ，あ母さん，お母さん
はやく助けて
お母さん，お母さん
はやくここから出して
あゝ，お母さん，お母さん
はやく返事を

お前は死ぬの
それが返事よ

意志表示　　岸上大作

＜学生ノ歌声ニ若キ友ノ手ハ
アアイツノ日ニサシノベラレン＞

両側の腕に支えられくりかえす
＜若者ヨカラダヲキタエテオケ＞

七つのわらべ唄

お月さんお月さん（佐賀）（天体気象のうた）
お月さんお月さん
なしゃ星ァ出さっさん（なぜ星は出ないの）
十五夜さんから憎まれ坊で
そこで星ァ出さっさん
なんやらかやろ（一体あれは何でしょう）
池の端の子梟子梟
後へおんもん誰よ（うしろの正面だあれ）
チリンカランポテツ

シャシャブとグイミ（高知）（植物の歌）
シャシャブのいとこはグイミプイ
グイミのいとこはシャシャブプイ
渋いけんど甘い　甘いけんど渋い

シャシャブのいとこはグイミプイ
グイミのいとこはシャシャブプイ
真赤に熟れたら冬がくる

あっちの山から（広島）（手まり唄）
一でよいのは糸屋の娘
二でよいのは肉屋の娘
三でよいのは酒屋の娘
四でよいのは塩屋の娘
五でよいのは呉服屋の娘
六でよいのは蠟燭屋の娘
七でよいのは質屋の娘

八でよいのは鉢屋の娘
九でよいのは櫛屋の娘
十でよいのは豆腐屋の娘
豆腐かついで　えっさっさ　もっさっさ
（おわび詩の一部割愛しました）

私と風と道づれの歌

小熊秀雄

強い風は山へ真正面にぶつかった
風は数千万の草笛をふいた
草笛たち草たち
そして風は谷間を迂廻していった
依然として花をふるわせ
草笛を鳴らしながら
無数の谷間をとおり
いま風とたたかっている
そしてそれらのさまざまの
谿谷をとおって
その谷の放射状に集る海のところで
風は高く激しく再び鳴りだすだろう
やさしい一羽の小鳥のために
私は精根を傾けつくして
小さな微妙な胸毛の
ふるえにも耳傾けよう
可憐な一片の花瓣のみぶるいにも
私は眼を大きく見張ろう
一枚の葉の失望的なふるえにも
私はともに苦しむのだ
立て，野のものぐさの牛よ
意志的な額を突んだして
前足で，石をガリガリ掻き始めよ
雲雀は空に歌いあがれ
蛇よ，とぐろをほどいて攻勢にでろ
蝶よ，海を渡れ
あゝ，私はお前が，海に落ちたら
葬ってあげよう
野から谷から人間の住むとこまで
やってきた風を，私は迎える
私の熱した頭は
お前の風のくちづけで一層熱くなる
凍えてしまった頭をもった人々を
熱した風よ
お前の愛でとかしてくれ
人々は高い声をだし始めるだろう
非常にはげしい声をだし始めよ
とおくからきた風よ
お前が谷を駈けぬけるとき
パイプオルガンのように壮厳に
真実の歌をうたった
人間の意志の強さを合奏した
私はどのように屈折の
ある谷であろうとも
最後の海へ出るところまで
はげしいお前の風の
道連れになるだろう。

☆輸入アコーディオン特売☆
内外 教育楽器 ジャズ楽器
GUITER
PIANO
ORGAN
ACCORDION
平井楽器
楽譜・楽書
東京都新宿区市ケ谷加賀町２～33
ＴＥＬ　東京（260）4246・4247

新　交　響　楽　団

新交響楽団は，1955年２月に東京労音の自主サークル“労音アンサンブル”として，20数名によって発足し，１年後に芥川也寸志氏を指揮者に迎え，大編成のオーケストラを目指して名称も“新交響楽団”と改めました。この頃は，半分のオーケストラといった方がふさわしい位，団員も少なく，欠けるパートも多く，楽器もなくて苦労しましたが，団員の情熱と指揮者のなみなみならぬ熱意によって次第に団員もふえ，オーケストラとしての型がととのってきました。60年には団員がふえたことと，各人の技量の差等の理由によって，オーケストラを二分し，２年後には更に三分して，三つのオーケストラと，この間発足した吹奏楽団の四つの団が新響グループとして活動するようになりました。演奏活動も活発に行ない，定期演奏会，音楽教室，各地方労音例会出演と幅広い活動をしてきましたが，66年３月に指揮者に対する評価と，団の運営方針について東京労音と団員の間に意見が対立し，一緒に活動してきた吹奏楽団ともう一つのオーケストラ（新日本交響楽団）と共に東京労音を離れ，“新交響楽協会”を設立しました。独立後も定期演奏会，日ソ合同音楽祭，新交響楽協会合同演奏会，同年９月からは，ベートーヴェン交響曲連続演奏会を試み，好評を博しています。また今年の９月には，全ソ青年団体委員会の招きで，アマチュア・オーケストラとして初の海外演奏旅行という壮挙を成しとげ，ソ連各地での演奏，テレビ，ラジオの生中継により，日ソ青年の親善に大きな役割りを果してまいりました。

交響曲第５番ホ短調 op. 64

ピーター・イリッチ・チャイコフスキー
（1840～1893）

チャイコフスキーの音楽の功績は，交響曲とバレー音楽において顕著であり，交響曲においては，師ルビンシティンのドイツ・ロマン派の亜流の域を脱してグリンカ以来のロシア国民主義の土壌の上に，独特のドラマティックな内容を作りあげています。それは西ヨーロッパ音楽の伝統によって発展させられたシンフォニズムの，ロシア的形象における新しい展開とみることが出来るでしょう。

1888年，彼の傑作のひとつである交響曲第５番ホ短調が書かれた頃には，すでに作曲家としての地位は定まり，ロシアにおける西欧派を代表しており，演奏旅行では，自作の指揮も多くしています。

チャイコフスキー48歳の時に完成したこのホ短調の交響曲は，第１楽章のはじめに２本のクラリネットで奏される「運命の主題」を中心に，情緒豊かに，また劇的に組み立てられています。第３楽章にワルツが使われている交響曲は，ほとんど例がありませんが，その他の楽章もきわめて美しい旋律にあふれているため，全楽章にそれぞれ，「行動」，「情熱」，「浮草」，および「戦争」というタイトルがつけられたこともありました。

この曲は演奏史上においても数々の劇的な名演奏を残しているといわれます。だいぶ前ですが，最近日本にも来た，レオポルド・ストコフスキーの振ったこの曲の第２楽章が，カーネギー・ホールの天井さじきの一角からゆっくりゆっくりカメラをパン・ダウンしながら，ついにあの白髪を振い乱すストコフスキーの特有の指揮ぶりがアップになるまで，映画，「カーネギー・ホール」の中で紹介されました。またこれも数年前のことですが，NHK交響楽団の質を飛躍的に高めたといわれる，シュヒターが任期を終えて日本を去る時のお別れ演奏会で，この曲を振り，自分の育てたオーケストラを，文字通りゆさぶりながら感激的な演奏を聞かせてくれた時の印象も，忘れがたいものとなっています。

芥　川　也　寸　志

1925年東京生れ。

1947年・東京音楽学校研究科作曲部を卒業。ピアノを井口基成，指揮を金子　登，作曲を橋本国彦・下総皖一・伊福部昭に師事。作曲活動のかたわら新交響楽団常任指揮者として10年にわたり，アマチュア交響楽団の指導育成にあたっている。現在，日本音楽協議会々長・日本合唱団常任指揮者。

主要作品として＜交響三章＞＜交響管弦楽のための音楽＞＜弦楽のための三楽章＞＜エローラ交響曲＞オペラ＜暗い鏡＞そのほか＜祖国の山河に＞など数多くの歌曲がある。

最近作は，この五月，日本フィル定期に初演された＜オスティナート・シンフォニカ＞がある。



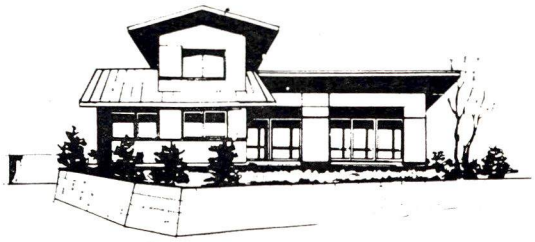
○取扱案内

個人及び団体にてハイムをお取扱いいただける方を募集しておりますので御希望の方は、ぜひ下記宛電話又は葉書にて御連絡下さい。詳しい資料をお送り致します。

ハイム

東京都千代田区永田町1－8－1
社会文化会館 TEL東京(03)581-6051代

労働金庫は
働くものの
銀行です



預金の 5倍をご用立て!

〔5倍型 住宅預金〕

計画的に積立てになりますと預金額の5倍300万円まで日歩2銭6厘でご融資します。返済は18年とグーンと長期です

結婚、入学の準備、車の購入資金に

〔クローバー預金〕 3年返済

預金の 3.3 倍30万円まで無担保でご融資
50万円までは不動産登記留保扱いでご融資
<5年返済>

創立15周年

東京労働金庫

お問い合せ (293) 1611

日音協の音楽運動

日本音楽協議会（略称「日音協」といいます。）は昭和40年11月4日に大衆音楽運動を進めてゆく大衆音楽団体として，労働組合や文化団体，それに音楽専門家などの支持をうけて誕生しました。「僕らは歌をうたいたい，だが僕らのうたう歌はない，だから，それは僕らがつくらなければならない」しかもそれは，底抜けに健康で明るく，生活を豊かにし，素晴らしい社会をつくりあげていく，そういう力とエネルギーを生みだしていくものです。そのような歌をつくりあげ，そして働くすべての人達に普及拡大していくのです。そのような音楽運動を進めていくことが活動の目標です。「みんなで歌おう未来にかけて」というスローガンは単的にそのことをあらわしています。また，そのような創作活動はすぐれた音楽の鑑賞のなかからこそ生まれてきます。その意味からも鑑賞活動も当然のことながら広い視野のうえにたって進めていきます。これが，日音協の運動の中心的な方向です。

この運動の方向を実現していくために，日音協は，日本合唱団をつくりあげました。更に器楽の部門として日本吹奏楽団を結成して練習に練習をつみ，今日まであらゆる機会にその集積の発表をしてきました。——日本合唱団は，職場や地域のサークルの歌唱指導や音楽祭に出演などして活動してきました。そのほか，歌集づくり，ソノシートの吹きこみなどにも大きな役割を果してきました。このほか，日音協としては職場や地域の音楽合唱サークルのリーダーの養成に講習会を開いたり，アコ教室等も常設して活動をしています。これらの活動は漸く定着しようとしてきています。また，日音協の演奏活動も，平和音楽祭，そしてプロテストソングの夕，はたらくものの音楽祭へと発展してきました。この演奏活動には新交響楽協会（オーケストラ）というよき盟友があることは何によりも力強いかぎりです。日音協はこれらの活動をしながら組織活動も順調に進み，北海道，沖縄，高知，香川県に日音協加盟組織ができ，大阪に準備会，名古屋，京都，新潟，長野にその動きが芽ばえてきています。そのほか，関東各県，大分，鹿児島県などに現在，日音協組織結成への働きかけが行なわれています。また，個人会員制を新設してその準備活動も進んでいます。

とくに最近にいたって「日音協をはげます会」という組織が公式に発足しようとしています。これは作家を中心にあらゆる部門の芸術家や学者そのほか知識人が結集していく方向がとられていることは，音楽運動を中心にして日本の文化運動の発展に大きな役割を果すであろうと大きな期待がもたれるのみならず，私たちにとって慶びにたえない次第です。ともあれ，日音協ははやくも二周年を迎えようとしていますが，日本の働く人達すべての音楽的欲求，文化的欲求を満していく，そういう活動，また，そのための世話役活動を進めていきたいと思っています。今後とも皆さんの熱烈なご支持とご協力を願ってやみません。

学習のひろば
労働者に未来を　運動に統一を
月刊／定価60円〒6円

生活と権利・平和と民主主義を守るとりでとして労働組合をつよめていくことが今日ほど重要なときはありません。本誌は労働組合・職場労働者の立場にたって、急速に変化する新しい諸情勢に対応した現実的・創造的な活動に役だつようつとめています。

〈最近号の主要内容〉

10月号／特集—婦人労働・初任給—ひろがる男女格差　女子定年と結婚退職　産業別トップ賃金調べ　消えさる都電の問題点　転機にたつ革新勢力　座談会—女なるがゆえに

11月号／特集—会社査定・労働者の分割支配だ　いや能力差は当然　我々は排除した　革命50年のソ連　ルポ・週休2日

12月号／特集—労使関係・経営者の賃金倍増プラン　企業組合育成のねらいは　事前協議制　労働移動・定年退職金調べ

講座—職場の労働法・労働協約　人生哲学　連載—ショウの世界　連載—職場の素顔・グラフ—世界と日本　仲間の討論　その他

祝音楽祭　みんなでうたい　みんなで学ぼう！

●学習センター・シリーズ

職場活動　どうすすめるか　すぐ役だつテキスト／40円〒25

新しい　青年婦人部活動　青婦部づくりに好適／40円〒25

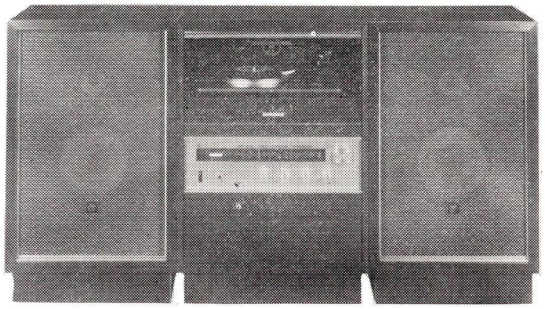
新／組合員教室　自由と権利への招待　初歩から活動家まで／50円〒25

近刊　合理化　豊富な事例でユニークな副読本

労働者学習センター
東京都新宿区市ヶ谷河田町9　庆労会館3階
電話(341)9171～4　直通(353)0533／振替東京 23328

このクラスで
MM形カートリッジつきは
コロムビアのマニアLロビーだけです

- 出力16W（最大）
- 自動アイドラオフ・プレヤー
- FMマルチ内蔵
- DIN・ヘッドホン端子つき
- 20cmウルトラスピーカ2個 7.5cm高音用2個（完全密閉形2ウエイ）
- 寸法巾 1.256×高 673×奥行 345㎜ 重量45kg



6S20F 現金正価 69,800円

Columbia

ステレオはコロムビア

郵政職員の福祉増進と
郵政事業の発展に寄与する互助会!!

- 老後の生活安定に**退職給付**
- 不時の災害に備え**災害見舞**
- 結婚・住宅の新改築等に**会員貸付**
- 住宅難の緩和の一助に**宅地分譲**
- 特定局近代化を計る**局舎建設**
- 行楽・宿泊に**厚生施設**
- 安全有利な投資に**ビル経営**
- 貴金属・重要書類等の保管に**貸金庫**

詳しいことは職場の互助会事務担当者または当会地方本部にお問い合せ下さい

財団法人 郵政互助会

TEL (582) 1111 内線868

実行委員会の紹介

日音協は「はたらくものの音楽祭」を成功裡に推進するために，はたらくものの音楽祭実行委員会を構成して準備活動を進め，今日の盛会な音楽祭を迎えることができました。実行委員会の皆さんのご苦労に心から感謝しながら，実行委員会の皆さんを以下ご紹介いたします。

実行委員長　芥川也寸志（日音協会長）

副実行委員長　中山　良彦（沖縄日音協）

〃　星野　健三（北海道日音協）

事務局長　漆崎　達郎（日音協事務局長）

企画委員会　岡田和夫(作曲家)　印牧真一郎（指揮者）神谷（全電通）林（国鉄）小松（私鉄)畑(電機労連)

総務財政委員会　渡部（全日通）三島（全鉱）

組織委員会　福田（動力車）吉原（全逓）石田（都市交通）

宣伝委員会　田井（全林野）泉（全専売）中村（全印刷）

演出委員会　井田（東急労組）下田（京帝労組）菅沢(若い仲間）佐々木（日本合唱団）巽（日本吹奏楽団）

◎参加組合

国鉄，全逓，全電通，私鉄，日通電機労連，全林野，全専売，全印刷都市交，動力車，全鉱，日放労，日教組，日通，全駐労，アル専，

◎参加団体およびサークル

銚子民謡保存会，宇宙楽団，トロイカ，沖縄合唱団，新交響楽協会，フェーゲラインコール，プリマヴォークス，日本合唱団，日本吹奏楽団

◎個人参加　吉沢八郎

アコーター　松本恭輔，島田祐子，上北進，新井靖夫，川端清，畑中隆宏，窪田聰

◎音楽祭支持協力団体

総評，社会党，社青同，東京地評国民文化会議，日音協はげます会

◎音楽祭協力者

演出　広渡常敏　**照明**　東京舞台照明，**舞台設営**　清水スポーツ

日本音楽協議会編
監修　芥川也寸志・岡田　和夫・印牧真一郎

はたらくものの歌集

B6変型版
¥180

いよいよ発売！

この歌集には、私たちの愛唱歌24曲が収められています。従来の歌集とちがって、ピアノ伴奏・コードネーム・正しい編曲が一つ一つ原曲にあたってなされています。また、それぞれの歌の発生や背景やうたい方が、解説としてつけくわえられています。みんなの手許に、サークルに、はたらくものの歌集を！

採録曲

・平和の歌・インターナショナル・民族独立行動隊の歌・全世界民主青年の歌・たたかいの中に・忘れまい六・一五・みんなの指で字を書こう・美しき祖国・死んだ男の残したものは・君は胸をはって・カザンの誓い・いぬふぐり・エルベ河・仕事の歌・心さわぐ青春の歌・いつも太陽があるように・赤い渚

☆合同出版刊

日音協事務局で扱いますから、各サークルはこちらへお申込みください。

日音協ソノ・シート〈第二集〉

はたらくものの音楽祭・主題曲

好評発売中

平和のマーチ　詞・関根　弘　曲・芥川也寸志

勝利の朝　詞・後藤美智子　曲・岡田和夫

演奏・新交響楽団／合唱・日本合唱団

¥180

日音協機関紙

音楽運動

月刊・タブロイド8面・30円　〒料含

日本音楽協議会

東京都千代田区麹町二の三（麹町ガーデンビル）
電話（二六二）四〇三八番

日音協をはげます会について

準　備　会　事　務　局

あなたの参加を期待します

私たち「日音協をはげます会・準備会」は，まず，手はじめのしごととして，第1回「はたらくものの音楽祭」にお祝いの言葉（四頁参照）を贈りました。しかし，この会について，まだ，よくご存知ない方もいらっしゃると思いますので，ここに，この会の成立ちのあらましをのべてみましょう。

この会は文化・芸術各界の代表が，新しい日音協の音楽運動を支持し，はげまそうとの意図から話合い，さる9月23日夜，＜発起人会＞をもち，＜準備会＞を結成したものです。その基本的な立場や意図は，お祝いの言葉にややくわしくのべてあります。また，会則・活動方針・会費などについては，日音協機関紙「音楽運動」（10月25日号）に発表します。

日音協をはげます会は，この新しい音楽運動の創造と普及を支持し，これを，はげまそうとおもわれる方なら，どなたでも入会できます。申込方法も同紙上で発表します。世話役会（結成後は運営委員会）で審査してご通知申しあげます。

いまのところは，四頁のお祝いの言葉にお名前をつらねた各ジャンル代表のなかから，次の世話役が一応とりきめられていますが，準備会発足後少なからぬ方々から賛同と参加の意志が表明され，これまで，この会を準備してきたメンバーを喜こばせています。

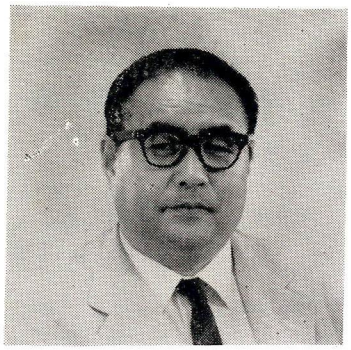
世話役代表・野間宏 / **世話役**・江崎誠致・ワンツー清水・井上光晴・山崎信雄・国分一太郎・宮原敏夫・上田哲・戸川昌子（敬称略・順不同）

また，準備会では正式結成をまって，日本の文化・芸術界はもとより，はたらくものの文化・芸術の創造と普及に関心をもつ多くの方に参加を呼びかけることになっています。

なおまた，日音協をはげます会・準備会事務局は，暫定的に，日本音楽協議会事務局内（東京都千代田区麹町2—3・麹町ガーデンビル・電話262—4038番）に置いてあります。何かとお問合せは，上記の電話へお願いします。

“毎度御引立をいただいております
仕出し・お弁当の店　職場の風味”
つくかね
㈲佃の森
一人前 100円より
お申込先は
銀座店　(542) 7811代　(541) 7060
日本橋店　(666) 7348　(669) 0409
麻布店　(452) 0301代～3

財団法人
中央労働福祉センター
理事長　今井一男
千代田区神田するが台2—5
東京労金ビル内 (293) 1611



指揮者 ワンツー清水

ソフトな

スイングバンド

ワンツー清水と

宇宙楽団

都心随一の簡素化

結婚式場・御宴会場

美容・衣裳・写真一切完備

クラス会・観送迎会

パーティーその他

仏蘭西料理

モナミ

TEL 581—3983

社会文化会館内

都電三宅坂角

ソ連・ヨーロッパ・香港旅行には豪華客船バイカル号をご利用ください

■ソ連・ヨーロッパ旅行にナホトカ航路をご利用になれば，在来の日本→ヨーロッパ航空運賃の半額で行かれます。
新鋭快速客船バイカル号の船旅，快速列車のシベリア走破，新鋭ジェット機の空の旅……と，快適で変化に富んだ旅行をお楽しみ頂けます。

■バイカル号による香港航路を利用して，国内旅行並のご預算で海外旅行をご計画ください。
往復運賃と，現地宿泊費観光費を含み，わずか6万円で香港観光が可能となりました。



お申し込み・お問合わせは

山下新日本トラベルサービスへ

（山下新日本汽船株式会社）

東京都中央区八重洲5—5　三徳八重洲ビル1階

TEL（271）2711～4（東京駅八重洲南口より徒歩3分）

働く者の住宅は働く者の手で！

多くの労働組合に支えられて、発足以来10余年にわたる自主建設活動に多くの実績を築いて参りました。今后さらに組織との結びつきを深め、労働者の住宅問題解決に微力をつくして参る所存です。



無料相談室を利用しよう

どなたでもお気軽にお出下さい

建築相談

毎週火・木・土、午后1時～午后5時

担当　1級建築士　阿部昭二
（住宅生協理事）
1級建築士　浜口ミホ
（浜口ハウジング設計事務所長）
2級建築士　高野厚三
（住宅生協）
建築部

法律相談

毎月第2・第4土曜日、午后5時～8時

担当　弁護士　久保田昭夫
（住宅生協顧問、法律旬法社所属）
弁護士　平田辰夫
（住宅生協顧問、法律旬法社所属）

税務相談

毎月第3土曜日、午后2時から5時

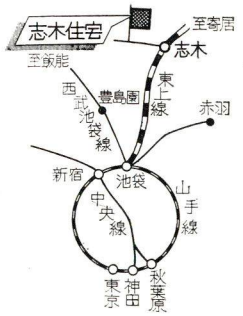
担当　公認会計士　須川　広
（住宅生協顧問）

来協の際は、前日に必ずご連絡下さい
連絡先　TEL（403）0711(大代表)

埼玉労金融資つき 志木住宅募集

10月2日～10月31日

所在地　埼玉県北足立郡新座町野火止字志木
構造・規模　鉄筋コンクリート5階建
テラス住宅　2階建　2DK・3K
募集戸数　45戸
価格　180万円～355万円
融資額　180万円まで
交通　東上線・池袋～志木18分
志木駅より600mで現地へ



今后の募集計画

10月21日～10月31日
年金福祉事業団融資
三鷹住宅
7階建　2DK・3K・54戸

10月下旬
年金福祉事業団融資
泉ヶ丘住宅
2階建　テラスハウス　3K　16戸

11月
住宅金融公庫融資
川口住宅（日本勤労者住宅協会受託事業）
10階建　3DK　137戸

年金福祉事業団融資取扱団体
日本勤労者住宅協会業務取扱店
東京労働金庫加盟団体

東京住宅生活協同組合

東京都渋谷区千駄ヶ谷1－7
理事長　千葉常和

カップ・タイ止め・バッチの専門製作

○御相談に応じます
（都電松住町交叉点角）

株式会社 太陽徽章製作所

東京都千代田区外神田２丁目１番地16号
TEL（255）２７４９（253）６０８０

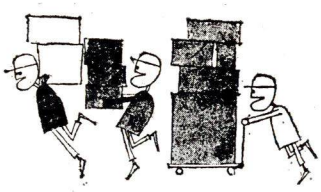
一世印刷株式会社

社長 原田 進

東京都新宿区下落合1—47
TEL（953）４４６１（代表）

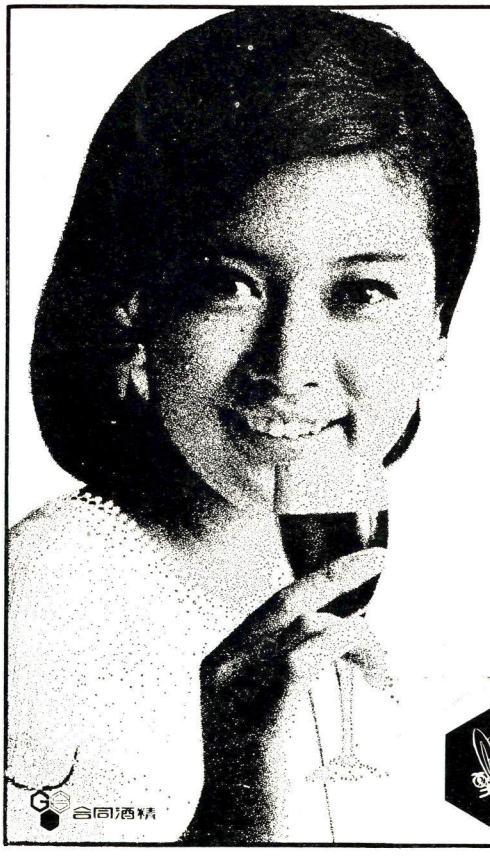
あなたの身になって
正確に！ 早く！
発送いたします

機関紙・ダイレクトメール・賞品等の封入・梱包・発送
発送先名簿の整理・印刷・筆耕
懸賞応募の整理



株式会社 三和発送所

東京都江東区深川常盤町１丁目２番地
TEL（634）６１５１



ハチ蜜たっぷり
おしゃれワインは**ハチハニー**
お嬢さん専用！



新発売！——500㎖《赤》・《白》280円

ハチハニーワイン

新発売記念——1本に1枚すてきなオードブル皿プレゼント

合同酒精



弾き方より楽しみ方をおぼえていただく教室

ヤマハエレクトーン教室

エレクトーンは上手に弾くより楽しく弾きたい楽器。
音色はさまざま。楽しみ方は無限。しかもあなたが思っていらっしゃるより、おどろくほどやさしいのが特長。
レッスンも、あなたにぴったりのコースをお選びいただくのが、上達へのいちばんの近道です。

- ●レディスコース
- ●ビジネスマンコース
- ●ステューデントコース
- ●ジュニアコース
- ●音大生コース

■レッスン：週1回　各1時間
■期間：3ヵ月（8回修了）
■会費：¥1,500（1ヵ月）
（ほかに指導者コースもあります）

◎お申込み・お問合わせは日本楽器またはお近くのヤマハ特約楽器店へ。

YAMAHA
日本楽器製造株式会社

